

WEBライター未経験からノマドワーカーになる方法



画像: [photoAC](#)

数十年前と比べると働き方は多様化していて、私たちは働き方を選べる時代になっています。

近年ではノマドワーカーと呼ばれる場所を選ばない働き方も浸透しつつあります。この文章を読んできださっている方も、ノマドワーカーに憧れている方はいらっしゃるのではないのでしょうか。

カフェで心地よいミュージックを聴きながらドリンクを手元に仕事ができるのは夢がありますよね。あるいは、パソコン一台持って世界を転々としながら理想のライフスタイルを送ることもできてしまいます。

オフィスの静かな雰囲気や耐えられない、今の仕事が辛い、手に職をつけて時間や場所に縛られず自由な働き方がしたいと思っているあなたは、ぜひ理想のスタイルを叶えるWEBライターを目指してみませんか？

今回は、クラウドソーシングサービスを使って、WEBライター未経験がノマドワーカーとして生計を立てていくためのノウハウをお伝えします。

1. 未経験がWEBライターのお仕事を受注する方法

実は、WEBライターは資格がいらないので未経験でも簡単に始めることができます。

WEBライターとしての第一歩は案件に積極的に挑戦して、実績を積むことです。実績を積むことでクライアントからの信頼を得られて、長期的な案件を獲得できたり徐々に安定した収入を得られるケースが多いようです。

未経験のWEBライターは案件を受注する手段として、クラウドソーシングサービスをお勧めします。特にCrowdWorks、Lancersには未経験でも挑戦できる案件が豊富にあります。

どちらも似たようなサービスを提供していて、オンライン上で、在宅ワーカーと仕事発注者のマッチング、業務の遂行、報酬の支払いまでを一括で行なっています。

まずは会員登録をしてみましょう。

日本最大級クラウドソーシングサービス！CrowdWorksの登録は[こちら](#)から。

ライター案件が豊富！Lancersの登録は[こちら](#)から。

2. 登録後のプロフィール入力は手を抜かずにやろう！



画像: [photoAC](#)

会員登録後に最初にやることは、プロフィールの記入です。

このプロフィールをいかに充実させるかが重要です。プロフィールの記載内容によって発注者が仕事を依頼したいと思うかが決まります。

いわゆる自分の顔となるので、丁寧に最低でも3日ほどかけて作成して、より質の高いプロフィールを目指しましょう。

ここでは、ライターが求められる資質を理解したうえで、発注者側が依頼したいと思ってもらえるようなプロフィールを作成するコツを紹介します。

WEBライターが求められる資質

① 読者を想像する力

そのメディアの読者の属性を把握します。そして、自分が読者の目線に立ち、どんな記事なら読者が最後まで飽きずに読みたいと思ってくれるかを想像することが重要です。

② 読みやすい文章を書く力

WEBの記事は、きれいな文章を書くことよりも、読者が最後まで読んでくれるかが重要です。頭に内容がずっと入ってくる文章を目指すために、読んでいて疲れないか、一文が長すぎないかに注意しましょう。

また、記事の冒頭部分も重要です。具体的には、タイトルはキャッチーで内容がわかるものになっていて、リード文は読者が最後まで読みたいと思ってくれる内容であることです。

③ 社会人基礎力

社会人基礎力が備わっていると、クライアントや取材先からの信頼を得ることができるので、将来的にたくさんお仕事をもたらえる確率が上がります。

具体的には、以下のものがあります。

- ・約束の時間に遅刻しない
- ・印象のよい挨拶と受け答えができる
- ・きちんと連絡がつく
- ・わからないことはすりあわせる
- ・常識がある
- ・締切を守る

自己PR文の作成方法

顔写真、スキル、経歴などプロフィールで求められている情報をできるだけ開示することで、クライアントの信頼を集められます。

プロフィールに1000文字程度で自己PRができますが、ここでいかに自分のライターとしての価値を伝えられるかも重要になってきます。魅力的な自己PRを作成するためのコツや注意すべきことを紹介します。

自分の広告を出すイメージで書いてみる

クライアントの目にとまるような自己紹介にするために、自分の広告を出すイメージで書いてみましょう。

自分の得意なこと、スキル、資格、経歴に関するキーワードを洗い出したあと、クライアントにこれはぜひ伝えたいと思ったり、目を惹くような魅力、伝えたい魅力を精査したところで、どのようなテイストで伝えるかを決めるとよいです。

このときに、どのようなクライアントの目にとまってほしいかターゲットを定めることが重要です。柔らかい親しみやすさを全面に出すのか、ハイキャリア感を出すのかなど伝えるターゲットに向けて適切な表現ができるように心がけると◎です。

またたくさんのプロフィールの中から自分のものを引き立たせるためには、簡潔にかつ魅力が最大限強調されるように工夫しましょう。

- ネガティブ要素を含まないこと
プロフィールでは、ネガティブ要素は書かないようにしましょう。

よく書きがちなのが、

- ・初心者であること
- ・仕事を辞めていること
- ・精神的な病気等

などですが、書いてしまうと仕事が頼まれにくくなってしまいます。

クライアントが不安に思うような内容はプロフィールには書かず、伝える必要がある場合は、仕事を始める前にメッセージやミーティングで事前に確認を取ったり、了承を得たりするのがベストです。

- 連絡時間・稼働時間を書く
クラウドワークスやランサーズに登録する人は、副業として仕事を請け負っている方もいます。連絡時間や稼働時間を明確にすることで、その人がどのような働き方をしているか想像しやすくなります。

クライアントが求めるニーズはさまざまなので、稼働時間が長いことが必ずしもいいとは限りません。ここは素直に自分の働き方に合わせて記載します。

- WEBライターとしての思い、記事の書き方で心がけていることを書く
特に未経験の場合、実績が少ないのでプロフィールが経験者に比べるとどうしてもクライアントの目にとまりにくくなります。

では未経験は何をアピールすればいいかというと、ライターとしての意欲です。

WEBライターとしての思いや記事の書き方で心がけていることを強調するとその人らしさが出て印象UPにつながります。

3. WEBライターのお仕事の選び方



画像: [pixabay](#)

クラウドソーシングサービスでの未経験のお仕事獲得方法は以下の2つになるでしょう。

- プロジェクト形式

報酬は、1文字、1記事ごとに異なりますが、8割のプロジェクト案件が1文字0.5円～1.5円です。

テストライティングがあったり、クライアントが求めるスタイルに合わせたりする必要があったりするので、難易度は高めです。しかしマニュアルやサポートがあり、未経験でも挑戦可能です。クライアントとのやりとりを通してWEBライターとしての基礎が学べて経験が積めるのでチャレンジしてみましょう。

- タスク方式

タスク方式はプロジェクト形式に比べて低単価案件が多いです。1件5円～の案件もあります。

利点は、文字数が少なく自由度が高いため、報酬を得ながらWEBライターがどのような仕事なのか体験できることです。案件内容は日記風の文章を書く、商品を使った感想、アンケートに答えるなど未経験でも挑戦しやすいでしょう。

未経験だとどうしても低単価になってしまいますが、目標としてほしいラインは文字単価0.5円です。

文字単価1円以上はなかなか採用されませんが、文字単価0.5円くらいだと未経験が多く集まるので、マニュアルなどが整備されていて、WEBライターとしての基礎を学ぶことができます。

実績を積みWEBライターの基本を理解できたら、文字単価1円以上の案件に応募してみましょう。

今後のキャリアに役に立ちそうと判断できれば文字単価が低くても挑戦してみることをおすすめします。

ただし悪質案件に注意しましょう。そのために案件の相場を知っておくことは重要です。あまりに安すぎたり高すぎたりする場合は、悪質案件かもしれません。報酬が未払い、クライアントからの連絡が突然途絶えることもあります。気をつけましょう。

4. 周りとの差別化を図るためにWEBライターのスキルテストを受けよう！



画像: [Pixabay](#)

クラウドワークスとランサーズの自分のアカウントからスキル検定を受けることができます。検定に合格しているとクライアントからの信頼度もあがります。

WEBライター検定3級は無料で受けれるので、できるだけ早い段階で受けてみましょう。検定に合格した場合のみプロフィールに掲載されます。

万が一受からなくてもプロフィール上には掲載されず、2週間後に再チャレンジできます。

検定対策は、それぞれのサービスが提供しているYouTubeの講義があるので検定の前に一通り目を通して合格を目指しましょう。

5. WEBライターとして稼ぐために必要なスキル



画像: [pixabay](#)

最初は文字単価が低いことは仕方ないですが、徐々にWEBライターとして生計を建てられたらいいですね。

ここでプロのWEBライターになるために必要なスキルを紹介します。

- SEOライティングのノウハウを身につける
SEOライティングに精通すると、読んでもらえる記事を作成することができます。クライアントもSEOライティングができる人材を求めているので、できるようになると案件の単価があがったり、依頼されやすくなるでしょう。
- 専門性を身につける
専門性を身につけられると単価の高い案件を入手できるようになります。特に文字単価が高い分野は、金融や不動産です。興味のある分野を勉強したり、すでに専門性を磨くとライターとしての価値が一気にあがること間違いありません。
- 処理能力を高める
ライターとしての文章の質はもちろん大事ですが、よく使うツールのノウハウが理解できているとさらに重宝されるでしょう。特にOffice系ソフトの使い方に習熟し、スピーディーに作業できるようになることをおすすめします。

6. 効率よくステップアップしたい方必見！！



画像: [pixabay](#)

ここから先は、できるだけ早くWEBライターとして独立したいという向上心をおもちの方に必見です。

実務をクラウドソーシングでやりながら、オンラインスクールで効率よくライターの基礎や稼ぐためのノウハウを学びませんか？

SHElikesは、未経験からIT・WEB系の職種に挑戦したい女性のためのオンラインスクールです。SHElikesでは、未経験でもわかりやすい授業の展開になっていて、ライターとしての基礎から収入アップにつながるような記事の書き方までを体系的に学べます。

またライターとして活躍するためのノウハウはもちろん、WEBデザインをはじめとして、マーケティング、動画作成などライター以外のスキルも追加料金なしで学ぶことができます。ライター以外のスキルも身につけることで、仕事の幅を増やせて、市場価値があがるでしょう。

無料体験レッスンは[こちら](#)

未経験のWEBライターは行動あるのみ

WEBライターは特別な資格が必要なくて、未経験でも簡単に案件を取得できます。

CrowdWorksやLancersなどのクラウドソーシングサービスに登録して、まずは副業としてライティングを始めてみることをおすすめします。

未経験がWEBライターとして生計を立てていくためには、スキルをつけることが重要です。本業を辞めて、いきなりノマドワーカーとしてWEBライターになることはかなりリスクがあると思います。

最初はWEBライターとして独立をいきなり目指すのではなく、案件をこなしていき、ライターとしてのスキルとクライアントからの信用を得る人材に成長できるようにスキルを磨いていきましょう。

ある程度安定して収入を得られたらいよいよノマドワーカーとして独立できるようになります。理想の暮らしを得るためにも今日から積極的に行動してみてくださいはいかがでしょうか。